

平成14年度

リモートセンシング研究委託事業の成果について

1 平成14年度の委託事業について

岐阜県図書館が「情報のふれあい広場」として新しく開館したのは、平成7年7月7日です。この図書館の中に、単に岐阜県に留まることなく日本、世界の地図・分布図を収集整備する「世界分布図センター」、豊富な資料と分布図情報システムを駆使して様々な地図を作成できる「情報工房」が設置されました。



図1 開館当時の県図書館

開館当時、「世界分布図センター」は、社団法人日本写真測量学会への委託事業として、衛星画像を利用した県内の環境調査をしておりました。その後、範囲を広げ日本、アジア、世界の環境についての研究委託を続けてきましたが、平成14年度は原点に戻り岐阜県の研究をいたしました。

2 ランドサット衛星による画像

LANDSAT衛星からの観測による画像で、岐阜県に雲がかかってないものは意外にありません。これまで所蔵していた岐阜県衛星画像の中で、雲が殆どなく最も美しいものは、1987年11月11日の画像でしたが、平成14年度の委託事業によって新しく、2001年11月25日の画像を手に入れました。

情報工房にあるGISソフトを利用して、この画像に緯度経度の位置情報を持たせ、地図の背景として利用することが可能です。

情報工房の機器を利用して、ランドサット画像の上に平成15年6月現在の岐阜県96市町村界を重ねてみました。山県市、瑞穂市は薄く塗りつぶしてあります。(下図参照)

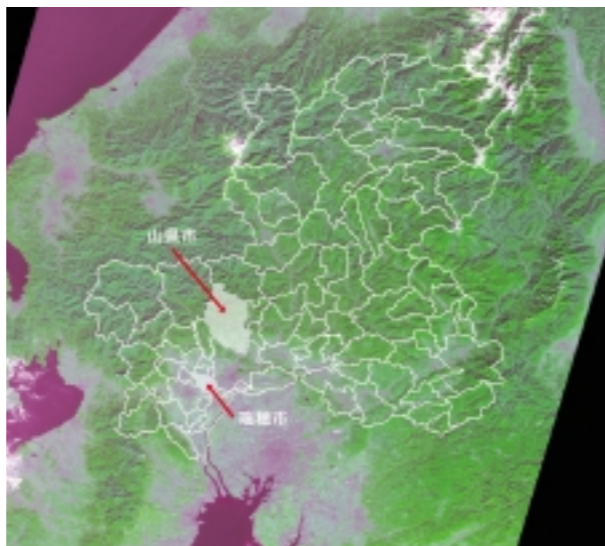
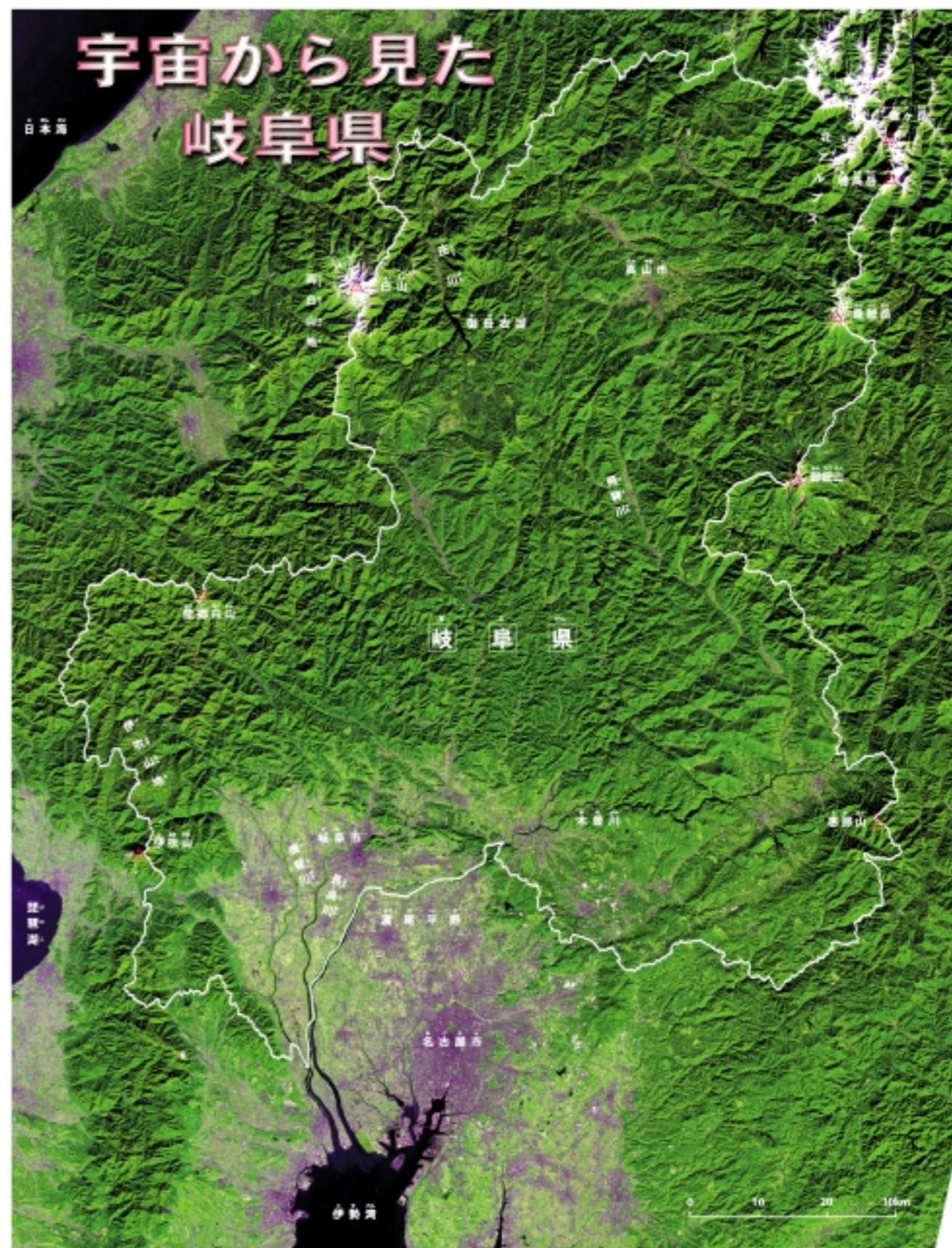


図2 ランドサット画像と市町村界

3 小中高等学校の授業で利用

インパクトのあるランドサット画像を学校教育に一層役立てていただけるように、「宇宙から見た岐阜県」とタイトルをつけた学習教材を県下の小中高等学校に配布しました。授業に使っていただいた学校からメールをいただきましたので、その一部を紹介します。

- ・小学校4年の社会「私たちの県」で岐阜県の形をとらえるための資料として利用しました。(関市・小学校)
 - ・中学校1年理科「大地の変化」で利用しました。岐阜県の活断層の様子がよく分かりました。(飛騨地区・中学校)
 - ・高校2年次の地学Aの授業で岐阜県の断層、火山の位置を確認する資料として利用しました。(岐阜市・高等学校)
- 他にも多数のメールをありがとうございました。



この衛星画像は2001年11月25日に米国のランドサット衛星(Landsat-7号)により観測したデータから作成しました。この衛星の観測装置ETMは7つの波長帯(バンド)で観測していますが、そのうちのバンド2を青、バンド3を赤、バンド4を緑に割り当て、コンピュータで作成したものです。

緑	森林
黄緑	農地/草地
紫	市街地
黄	裸地
白	水域
黒	雲

岐阜県図書館世界分布図センター

図3 学習教材「宇宙から見た岐阜県」